YMNだより

令和元年１２月６日　第６５号
発行 やまがた メイカーズ ネットワーク
（略称：YMN 代表　大津　清）
Web：http://www.y-makers.net/

山形三小3Dプリンター教室を開催しました

去る令和元年10月29日（火）に山形市立第三小学校で３Dプリンター教室を行いました。必修クラブの中で、山形市立第三小学校の21名の児童たちが参加しました。

講師は、齋藤薫YMN事務局長（山形県立山形工業高等学校）が行いました。３Dプリンターに興味・関心を持っていただきました。

校長先生はじめ顧問の先生、児童の皆さんありがとうございました。

第2回ロボット教室を開催しました

令和元年11月17日(日)午前10時30分～午後4時30分に、山形県産業科学館4階発明工房で第2回ロボット教室を開催しました。これは、山形市コミュニティファンド補助事業に採択を受けた「山形の未来を担う人財育成事業」によるものです。3日間のロボット教室の第2日目です。前回に続いて参加した小学生や中学生10名が、ライントレースロボットの組み立て作業とプログラミングを行いました。マニュアルを見ながら苦労して、保護者と一緒に作業をしている姿もありました。部品取付や接触の不良なども見受けられましたがロボットの動作確認まで全員がたどりつきました。良かったです。

次回は、12月22日(日)に開催し、ロボットを完成させ、ロボトレースのコースを試行させる予定です。楽しみです。

山形県産業科学館の皆さん、参加者の皆さんありがとうございました。

山形市市民活動支援センターの下記の取材もありました。

●https://www.yamagata-npo.jp/archives/17771　（「山形市市民活動支援センター」）
●http://www.y-sunka.org/blog/　（「山形県産業科学館だより」）

「地域発！いいもの」事例集にYMNの取組みが掲載

令和元年11月に厚生労働省委託事業「令和元年度地域発！いいもの」事例集（p.7～p.10）に作成され、YMNの取組みが掲載されました。

「地域発！いいもの」とは、中央職業能力開発協会が「若年技能者人材育成支援等事業」（厚生労働省の委託事業）の一環として、日本の各地域で行われている技能振興の取組みを「地域発！いいもの」として選定しているもので、国民へ広く知らせることで地域の技能振興など高め、地域の活性化を図ろうというものです。このたび、その具体的な取組みをまとめて事例集として作成されました。

YMNは、平成30年度に選定され、平成31年1月29日付けで選定証と楯をいただきました。そして、事例集に山形盲学校と寒河江工業高校の取組みが掲載されました。この冊子は、6,000部が印刷されて、全国の業界団体等に配布されるということです。

YMNの取組みが選定されて誠に光栄であり、また、全国に紹介されて大変うれしく存じます。今後の励みにしたいと存じます。関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

右上の写真は厚生労働省委託事業「令和元年度地域発！いいもの」事例集（p.7）から出典したものです。下記の中央職業能力開発協会ホームページの「技のとびら」に掲載されています。ぜひ、ご覧下さい。

●http://www.waza.javada.or.jp/sasshi/pdf/R1_iimono.pdf
（令和元年度地域発！いいもの事例集）
●http://www.waza.javada.or.jp/iimono/sentei/30/
（「地域発！いいもの」取り組み一覧：YMNの取組み紹介）